

夏の思い出

Uzbekistan ウズベキスタン

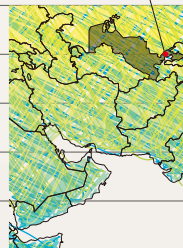


ウズベキスタン共和国には、日本と同じように四季がある。中でも夏の乾燥と暑さは厳しく、50度を超える日もある。強い太陽の光を浴びて育った野菜や、メロン、ブドウなどの果物は味が濃くて絶品だ。

この日、障がい者支援センターでは、日本の歌を紹介するイベントに向け、「夏の思い出」の歌詞を準備中。下書きされた日本語をなぞるだけで、子どもたちは一苦労。はねたり、いくつも棒があったり、四角かったり丸かったり、「これは文字?」。書き順なんて関係なし。「ね」と「れ」、「き」と「さ」など、似ているひらがなも発見!

完成した歌詞カードを前に、「これは僕が書いた」「あっちは私!」と、みんな得意気だ。普段使っているラテン文字とは全然違う、知らない国の言葉。未知の国の文字を体験するひとときだった。

タシケント



撮影：高野 由美（ウズベキスタン／青年海外協力隊）

あなたの作品募集中!

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や開発途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録形式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先(電話番号とEメール)、エピソード(300~350字)、記名の可否をご記入の上、写真と共に応募先アドレスまでEメールでお送りください。

*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募 / 問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

〔mundi〕編集部宛